



日	曜	【令和8年3月】学校行事等
1	日	卒業式 PTA 新聞発行
2	月	振替休業(卒業式)
3	火	健康観察 各種委員会(昼休み) 列車通学生アンケート
4	水	語の日 長高いじめに関するアンケート 学力検査準備
5	木	学力検査
6	金	学力検査
7	土	
8	日	
9	月	スクールカウンセラー来校日 校納金口座振替日
10	火	
11	水	クラスマッチ
12	木	スクールソーシャルワーカー来校日
13	金	全校朝礼
14	土	
15	日	
16	月	語の日 40分授業 スクールカウンセラー来校日
17	火	午前中④⑤⑥授業
18	水	午前中①②⑤⑥40分授業 合格者発表
19	木	終業式
20	金	春分の日
21	土	長高水族館一般公開日
22	日	
23	月	入学予定者説明会
24	火	单身生活生入居説明会
25	水	
26	木	
27	金	離任式
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

※予定は変更になる場合があります。御了承ください。

## 水温む

3学年主任 向井 聖二

これよりは恋に事業に水温む

この句は、高浜虚子がある商高卒業式に贈った一句で、「お堀の水が温まってきて、ああ春だなと人々が感じるようになると、毎年多数の学生が通いなれた学び舎を去っていく。これからは恋に仕事に勉強に、よし頑張るぞと希望に胸ふくらませて卒業していく。」—このような情景を詠んだ句である。

私はこの水温むという言葉が好きである。冬の寒さからやっと解放されて、今までただ冷たいだけだった川の水に少し手をつけてみたいと思うようになる。そのような春の川の温かい水のような人が世間にたくさんいてもらいたいものだし、皆さんにもそういう人になってもらいたい。

去り行く皆さんに特にお願いしたい。今まで、皆さんは家族や地域の方々、友人から有形無形の恩義を受けて、成長させてもらったことを忘れないでほしい。加えて、母校も忘れないでほしい。今後、様々なことに直面することもあると思うが、その時は、母校で学んだことを誇りに思い、勇気を持って生きて行ってほしい。